

コロナウイルス感染対応に見る 大学図書館の課題と今後

引原隆士

京都大学工学研究科

図書館機構長



これまでの報告

深澤良彰先生（早稲田大学）：

「新型コロナウイルス流行下の図書館運営」

江川和子部長（東京大学・附属図書館）：

「新型コロナウイルス流行下の図書館運営

：国立大学の取り組みから」

流行期の現時点で、視点を変えて検討してみる。

大学図書館の対応

各大学の図書館に位置づけで大きく変わる

	機能	制約	どうなったか？
✓	<u>教育支援</u>		
	a. 講義支援	人・時間	→ 遠隔維持
	b. ネット環境提供（場の提供， commons）	場所	→ 中止
	c. 課題対応（図書の貸し出し：講義図書）	人・時間	→ 制限
	d. リファレンス（非対面・対面）	人・場所	→ 閉鎖
✓	<u>研究支援</u>		
	a. 学外者利用（リファレンス，貴重書）	場所・人	→ 中止
	b. 図書館・図書室	場所	→ 制限・閉鎖
	c. 研究スペース	場所	→ 閉鎖
	d. 資料提供（図書の貸し出し：現物）	人	→ 制限
	e. 資料提供（電子的配布）	人	→ 維持
✓	<u>図書館運営</u>		
	a. 疑感染者対策（即応性）	場所・人	→ 閉鎖
	b. 予防対策	場所・人	→ 制限・閉鎖
	c. 貸し出し業務	人	→ 制限
	d. システム運用	人・時間	→ 維持
	e. 電子資料提供環境運用	人・時間	→ 遠隔維持

図書館による対応の難しさ

感染症対応で浮き彫りになった課題

✓ **場**の提供の必要性

サービス → **中止**

場所 → **閉鎖**

これらは本来的に図書館が維持を求められ、
そこに人を割いてきた業務

なぜ維持できないか？

- ・ 対面が必要
- ・ 物の確認と移動が伴う
- ・ 場所の個人専有

**場の提供は環境の
代替措置**

✓ **人**の提供の必要性 → 在宅により人不足：**制限**
日本の伝統的（？）根性論は通じない

図書館の自助努力では制限を解除できない。

利用者は開いている限り来館

図書館機能を維持するには

中止・制限・閉鎖した機能を ICT で戻せるか？

教育支援

- ネット環境 → 個別環境の提供
- 図書の貸し出し → 不可
- リファレンス → 遠隔化で可能

研究支援

- 図書館・図書室 → 不可
- 図書の貸し出し → 不可

図書館運営

- 感染者対応 → 不可
- 予防 → 不可
- 貸し出し業務 → 不可

多くの図書館はこれらの対応維持にエネルギーを割いている。

緊急対応が不得意

相互扶助（人・場所・物）への依存

得られた知見

- 感染症拡大期に**人海戦術**で現状機能を維持しない
- 図書館の**人・場所**に依存する機能を基本**機能から外す**

対応の手がかり

(教育支援) 資料を日頃から電子化し発信する

(教育支援) リファレンスの遠隔化

(教育支援) 教育方法変換への寄与 (リアル⇔ヴァーチャル)

(研究支援) 研究用図書 of 電子化

(研究支援) 研究情報発信機能の構築

(研究支援) 研究のライフサイクルのオンライン支援

(図書館運営) 図書館業務の転換

- ◆ 恒常的な定員削減で体力を失い、人数で処理した業務は立ち行かなくなる。
- ◆ 感染症のような危機的状況では、教育、研究を支援するツールがない。
- ◆ 多様な利用者への対応が不可欠である。
 - バリアフリー対応
 - 情報弱者となる利用者への遠隔対応

京大の状況から（私見）

- ✓ 専門図書館（研究者支援業務）
多数の部局図書室・部局図書館が、部局の判断で運営を決めた
- ✓ エリア連携図書館（ネットワークの基幹図書館）
附属図書館，吉田南総合図書館，桂図書館の基本的な運営を連携して行った
- ✓ 図書館機構（ネットワーク）
図書のネットワークを最後まで残してデリバリーを行った
返却を別の図書館でも可能とした

学内の行事，講義開始計画による利用者数の変化を把握
（密集の状況を把握）



即応 対策について本部と交渉
図書館としての制限運用への入口，出口戦略策定



収束を見定めて

ロングテイルの対応への移行（**図書館が得意**とするところ）

ロングテールの対応とは

- 人文学・社会科学系の研究資料，データの電子化およびオープン化（研究・教育の維持）
- 理工医薬系の，研究資料およびデータの国内蓄積と共有化（研究の完備性の確保）
- 技術資源情報のクロスシェア
- 緊急時運用に切り替えられるデータの選別（クローズド，シェア，オープンおよび緊急時の線引変更の手順）
- チャンスではなく**必然**としてのデジタルトランスフォーム

教育・研究基盤のオープンデータ対応